

チャバネアオカメムシの発生状況（第 17 報）

令和 8（2026）年 9 月 18 日

河内農業振興事務所

1 河内管内のフェロモントラップ誘殺状況について

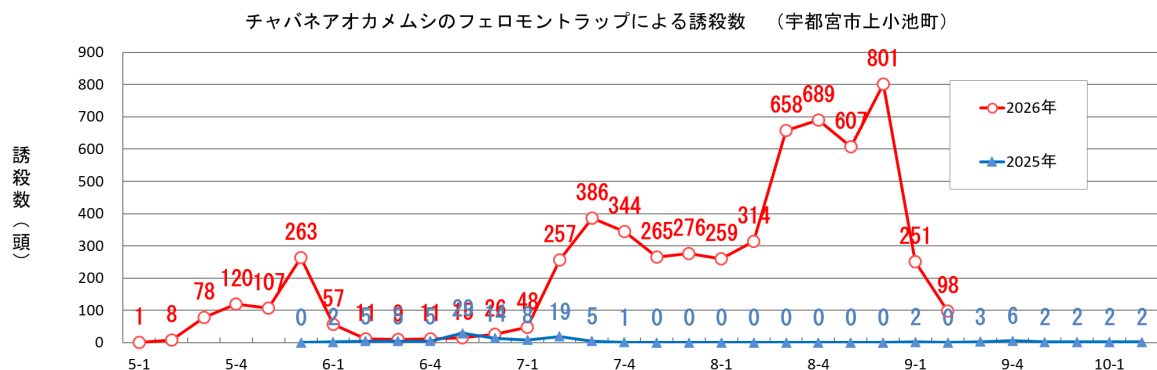
上小池町の誘殺数は、9 月第 1 半旬から減少しましたが、前年より多い状況が続いています。また、瓦谷町は平年より多い状況です（表 1）。台風 25 号通過後は、強風によるかく乱のため、カメムシ類の飛来が一時的に増加するおそれがあることから、飛来を確認した場合には薬剤防除を行いましょう。また、多目的防災網の破れや隙間がないか念入りに確認を行い、破損等がある場合には速やかに補修を行いましょう。

なお、県内の病虫害発生予察情報については、県農業総合研究センターホームページ（<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/boujo/yosatsu.html>）で随時公開中です。また、栃木県防災 LINE でも情報提供を行っています。

表 1 チャバネアオカメムシの誘殺頭数（河内管内）

調査地点 調査時期	上小池町※ ¹		瓦谷町※ ²			古賀志町※ ²		
	R 8	R 7	R 8	R 7	平年	R 8	R 7	平年
8 月第 6 半旬	801	0	423	2	26	190	0	45
9 月第 1 半旬	251	2	155	2	19	158	0	31
9 月第 2 半旬	98 ↗	0	163 ↗	2	16	データなし	0	31

※ 1 河内農業振興事務所独自調査 ※ 2 県農業総合研究センター調べ ※ 3 矢印は平年比較



月 - 半旬 ※2025 年の調査は 5 月第 6 半旬から調査開始

2 県内設置のフェロモントラップ誘殺状況について

県内各地の誘殺状況は表 2 のとおりです。全地点で誘殺数は平年より多く推移しており、特に那須烏山市は県内で最も多くなっています。

表 2 チャバネアオカメムシ誘殺頭数（河内管内以外） ※矢印は平年比較

調査地点 調査時期	芳賀町		那須烏山市		矢板市		佐野市	
	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年
8 月第 6 半旬	183	11	828	13	67	30	11	2
9 月第 1 半旬	66	7	690	8	56	19	4	2
9 月第 2 半旬	64 ↗	10	690 ↗	7	56 ↗	17	12 ↗	1

県農業総合研究センター
発生予察情報



栃木県防災 LINE
(LINEID : @756bxcgu)

